

東日本大震災における東京DMATの活動概要

平成23年6月9日
東京消防庁

分 類		活動場所	派遣期間	医療機関名	チ-ム 数	編成人数				消防隊	
						医師	看護 師等	事務	合計	DMAT連携隊	救急部 支援要員
被災地派遣 （宮城県）	第一陣	気仙沼市 市営野球場	3月 11日～14日	帝京大学医学部附属病院	1	1	2		3	板橋連携隊	9
				白鬚橋病院	1	1	3	2	6	向島連携隊	
				東京医科大学病院	1	1	2	1	4	中野連携隊	
				東京医科大学八王子医療センター	1	2	1		3	八王子連携隊	
				青梅市立総合病院	1	2	1		3	青梅連携隊	
				東邦大学医療センター大森病院	1	1	2		3	大森連携隊	
				都立多摩総合医療センター	1	1	2		3	府中連携隊	
				国立病院機構東京医療センター	1	1	2		3	目黒連携隊	
	3月 11日～15日	都立墨東病院	1	1	2		3	本所連携隊			
		都立広尾病院	1	1	2	1	4	高輪連携隊			
第二陣	3月 14日～19日	杏林大学医学部付属病院	1	2	1		3	三鷹連携隊	3		
		東京女子医科大学病院	1	1	2		3	牛込連携隊			
被災地派遣 （福島県）	第一陣	Ｊヴィレッジ 四ツ倉Ｙ	18日～21日	杏林大学医学部付属病院	1	1			1	武蔵野連携隊	2
	第二陣		24日～28日	杏林大学医学部付属病院	1	1			1	三鷹連携隊	1
都内出場		九段会館 （千代田区）	3月11日	日本医科大学付属病院	1	3			3	本郷連携隊	／
				東京医科歯科大学医学部附属病院	1	3	1		4	小石川連携隊	
		コストコ （町田市）	3月 11日～12日	東京医科大学八王子医療センター	1	1	1		2	八王子連携隊	／
				日本医科大学多摩永山病院	1	2	2		4	多摩連携隊	



DMAT連携隊の車両

宮城県での主な活動

- ヘリで救助された傷病者のトリアージ 【写真1】
- ヘリでの傷病者搬送支援 【写真2】
- 火災現場への出場 【写真3】
- 避難所でのトリアージ
- 医療機関での支援活動

福島県での主な活動

- 原発災害に対する消防隊の活動への医学的アドバイス
- 活動隊員の健康管理 【写真4】



写真1



写真2



写真3



写真4

東京消防庁東京DMAT連携隊の通常運用（概略図）



A photograph showing the aftermath of a severe accident involving a red bus. The bus is heavily damaged, with its front and side crumpled. Several emergency responders in dark uniforms and helmets are standing around the vehicle, assessing the situation. The ground is covered in a large pile of debris, including twisted metal, plastic, and other unrecognizable fragments. The background is a hazy, greyish landscape, suggesting a mountainous or rural area.



大阪市消防局

◆ 緊急消防援助隊

「大阪府隊」派遣状況

(平成23年3月11日～4月24日)

(1) 陸上部隊

(岩手県 釜石市・大槌町・大船渡市)

(3月11日～4月12日)

大阪府隊(33消防本部)

延車両160台・延人員1,009名

(内、大阪市65台 381名)



(2) 航空部隊(長野県・宮城県・福島県)

(3月11日～4月24日)

大阪市消防局 ヘリ1機・延人員30名

(3) 福島第一原発(福島県)

(3月18日～3月23日)

大阪市消防局 車両17台・人員53名



緊急消防援助隊 大阪府隊の出場

3月11日(金) 地震発生

18:35 総務省消防庁より大阪府隊出動要請

20:44 1次派遣隊 万博公園出発

22:32 2次派遣隊 万博公園出発

【* 1次+2次=105隊 403名】

3月12日(土)

22:00 先遣隊、野営地(遠野市、遠野運動公園)到着

23:00 先遣隊、釜石市災害対策本部到着

大槌地区と釜石市天神地区の搜索救助活動の依頼を受ける。

23:50 先遣隊、釜石市内を巡回し災害状況を確認

3月13日(日)

0:40 1次・2次派遣隊(本隊) 遠野運動公園
へ移動開始

5:30 先遣隊 状況確認のため大槌町へ出発

11:00 大槌町に消防部隊到着。順次搜索活動
開始(約300名)

12:30 天神地区の搜索救助開始



【生存者救助—①】

津波で流された家屋内に閉じこめられていたところを地元消防団員により発見・確保されていた要救助者(推定70歳・男性)を、枚方寝屋川救急隊によって救急処置を施した後、大阪市救助隊2隊により救急車が待機する道路まで救出した。

救急車までの搬送は、急傾斜の裏山を約30分かけて頂上へ至り、続いて下山のため、救助ロープでバスケット担架を降下させるなど困難を極め、救急車に到着するまでに40分以上を要した。

3月14日(月)

- 2:48 出場要請(山林火災)
消火部隊6隊(水槽付)
- 8:15 消火、救助、救急部隊大槌地区へ出発
- 9:40 大槌地区救助活動開始
- 14:30 山林火災鎮圧
- 15:45 出場要請(別件山林火災)消火隊4隊出場
- 17:00 第6次派遣隊380名現地災害活動に合流



3月15日(火)

- 7:00 鵜住居町新田地区の山林火災
に消火隊10隊出場
- 9:30 小槌地区の搜索活動開始
- 10:10 小槌地区の山林火災・新田地区の搜索
- 13:18 県立釜石病院に救急3隊の要請
- 13:18 赤浜地区の搜索開始



3月16日(水)

- 9:30 活動開始
 - ① 赤浜地区4隊+救助犬
 - ② 大町地区4隊
 - ③ 指揮隊3隊

【生存者救助—② : 92時間後の救出】

大槌高校の避難所で聞き込み調査をしていた守口門真救急隊が生存情報を入手。「津波の被害を受けた家に母親が残っている。昨日に様子を見に行ったら中で声がしたが、今日は行っていない」という内容。ただちに、枚方寝屋川救助隊と吹田救助隊及び富田林救急隊が現地に向かい母親を無事に発見、救急車で病院に搬送した。

3月17日(木)

10:25 救急隊6隊 県立釜石病院へ出発

12:00 被災地域への出動

① 救助活動 釜石市唐丹漁港

② 搜索救助活動 搜索区域 末広町、新町、沢山地区、赤浜地区

3月18日(金)

6:45 大阪指揮隊出場

8:00 救急隊(災害現地7隊、釜石病院6隊)出場

9:00 被災地域への出動

① 搜索救助活動 搜索範囲 桜木町・新町
末広町・安渡地区・新港町・港町

② 水没車両事故 鵜住居地区 鵜住居川

③ 搜索救助活動 赤浜地区

3月19日(土)

8:00 救急隊出場

大阪救急隊1→県立釜石病院

大阪救急隊2→栗林小学校応急救護所

大阪救急隊3→小佐野消防出張所

11:10 大阪府隊93台368名 現地引き揚げ

18:20 大阪府隊16台116名 現地引き揚げ





現地で活動した消防職員の胸中 ... 使命感 と 無力感

大阪府隊活動結果集計(平成23年3月13日～3月19日)

- ◆(救助活動)搜索結果(発見)174名(内生存2名)
- ◆(消火活動)山林火災 3件
- ◆(救急活動)103件 118名搬送

◆ 大阪府隊(陸上部隊)の活動拠点

- ・ 岩手県遠野市遠野運動公園(野営)(3月13日)
- ・ 岩手県立遠野緑峰高等学校(体育館)(3月14日～19日)
- ・ 岩手県釜石地区合同庁舎及び釜石市消防本部小佐野出張所(3月20日～4月12日)



【大阪市消防局 航空部隊活動概要について】

平成23年3月12日～4月24日

長野県・宮城県・福島県 3県において人命救助、傷病者搬送、山林火災消火、被害調査等 の活動を行った。

(航空隊員・航空救助隊員 延べ30名 延べフライト時間52時間55分)



常備消防業務支援 3月20日(日)～4月11日(月)

・岩手県釜石地区合同庁舎及び釜石市消防本部小佐野出張所に拠点を移し、捜索、救急活動及び**常備消防業務の支援**を実施。

(3月20日～3月31日:大阪市・堺市)→(4月1日～大阪市)

・大阪市から**消防車両12台を提供**した。

(タンク車3台、救急車3台、ポンプ車1台、救助工作車2台、指揮隊車1台)

・府下各消防本部から**各種資器材(92品目)を提供**した。



救急活動における問題点

- 救命処置時の指示・助言が困難
(地域によりMCのルール・
プロトコールが異なる)
- 医療機関の受入状況等の情報不足
(搬送病院の情報がなく救急隊は不安)

傷病者搬送数 94名(大阪市救急隊)

重症: 2名

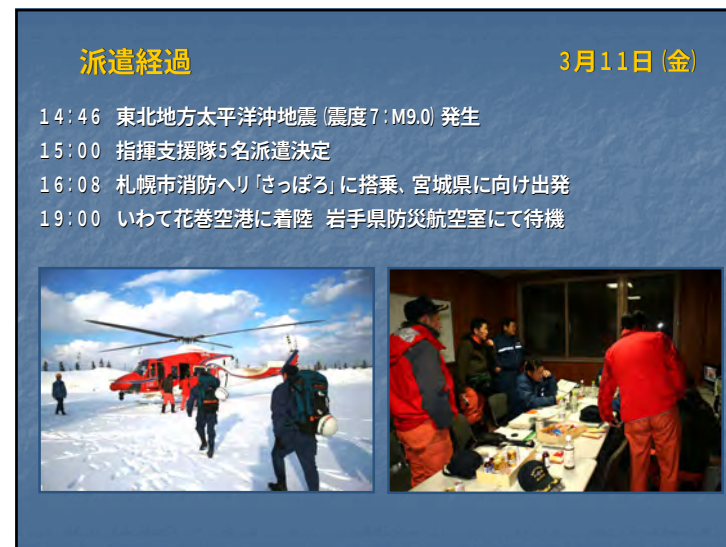
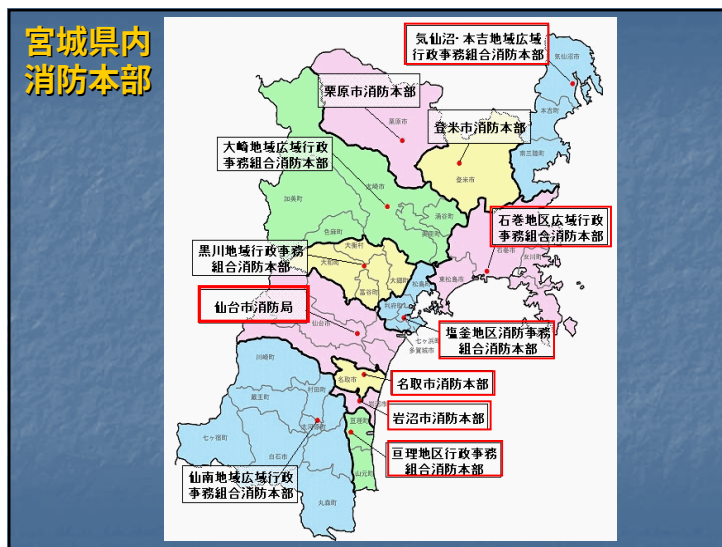
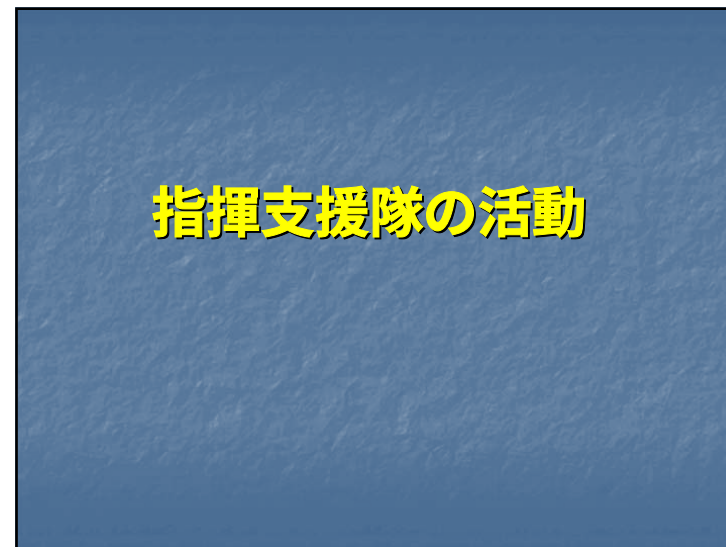
中等症: 64名

軽症: 28名



まとめ

- 津波という特殊な災害
(地震とは異なり、発災直後の要救助者が少ない)
- 活動拠点が遠く、長距離の移動が必要
(現地の活動時間に影響・広報支援活動(情報収集、補給)の重要性)
- 緊急援助隊⇒常設消防の補完業務
(役割が異なることから、緊急援助隊のあり方の検討)



3月12日(土)

7:35 札幌市指揮支援隊「宮城県庁」到着

指揮支援部隊長の任務「宮城県派遣部隊の統括」






宮城県活動周辺図





平成23年3月19日8時00分現在

宮城県緊急消防援助隊指揮系統図

緊急援助隊指揮支援部隊長 田岡 敏正

札幌市消防局

指揮支援隊	東京消防庁	京都市消防局	新潟市消防局	岡山市消防局	仙台市消防局	広島市消防局	名古屋市消防局	福岡市消防局															
派遣府県	東京消防庁	山梨県隊 香川県隊	京都府隊 鳥取県隊 兵庫県隊	新潟県隊 北海道隊 和歌山県隊	鹿児島県隊 山口県隊	長野県隊 岡山県隊 徳島県隊	神奈川県隊 鳥根県隊 三重県隊	熊本県隊 富山県隊 広島県隊	愛知県隊 奈良県隊 福岡県隊														
	隊数	97	24	10	50	14	73	32	22	25	36	25	35	35	15	57	18	31	29	22	43	58	26
合計	131			137			140					85			135				65		58		77
隊員数	441	90	44	201	58	291	150	100	87	108	107	132	141	57	228	67	104	106	85	150	226	100	168
合計	575			550			552					330			505				235		226		268
活動拠点	気仙沼市			南三陸町			石巻市 女川町 東松島市					塩釜市 七ヶ浜町 多賀城市 利府町 松島町			仙台市				名取市 岩沼市		亶理町		山元町

宮城県緊急消防援助隊消防応援活動調整本部




宮城県庁調整会議

宮城県災害対策本部



航空隊の活動状況





陸上部隊の活動状況

3月11日 (金)

14:46 東北地方太平洋沖地震 (震度7:M9.0) 発生

15:30 陸上部隊派遣準備指示

19:10 札幌市消防局陸上部隊 (15隊 58名) 編成完了



緊急消防援助隊派遣対策会議 (札幌市消防局)



3月12日(土)

9:25 消防庁から、陸上部隊への出動要請
 ※札幌市消防局(15隊58名)、石狩北部消防本部(6名)
 北海道1次派遣部隊(15隊64名)

16:15 陸上部隊、札幌を出発
 19:50 陸上部隊、小樽港から秋田港へ向け出港




3月13日(日)

10:00 陸上部隊、秋田港到着
 ※宮城県石巻市での活動指示、拠点は「石巻総合運動公園」

19:35 陸上部隊、拠点「石巻総合運動公園」到着




3月13日(日)

20:00 北海道隊長、石巻市消防本部到着
 新潟県指揮支援隊と調整会議




3月14日(月)

10:30 陸上部隊、旧北上川東側の湊町地区で救出開始






3月14日(月)

13:00 陸上部隊、第2次派遣決定
16:30 燃料補給隊、札幌出発(3/15 14:30現地到着)



8:45 陸上部隊は渡波地区で救助活動開始 3月16日(水)

※ 燃料補給車後方支援は燃料調達で秋田向かう、

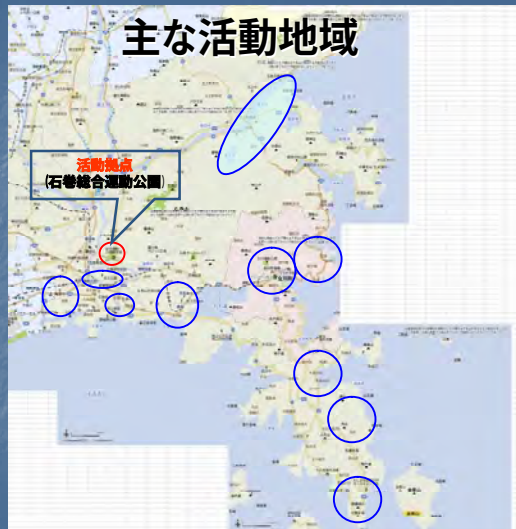
19:35 北海道第2次陸上派遣部隊、苫小牧出発

北海道危機対策局長、札幌市消防局長、各関係消防長
立会による出発式

以後、1週間サイクルで交代要員を派遣



主な活動地域



湊町地区 (3/14・15)



谷川地区 (3/19)



二酸化炭素探査装置



女川地区 (3/20・21)



針岡地区 (3/23～)

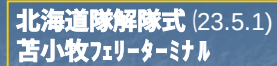
釜谷地区 (3/29～)

長面地区 (4/11～)



潜水活動





	地 区	主な活動	救出等	救急搬送
14日	湊町	退路を断たれた孤立居住者等の救出	救出11名/遺体17名	23人
15日		高所避難者の救出、車両内、店舗内の救出	救出 6名/遺体48名	14人
16日	渡波・重吉	製鐵所の消火活動、搜索活動、燃料、食料調達	遺体 4	11人
17日	中里	搜索、各県隊と調整会議、第2次派遣隊引継ぎ	遺体 2	2人
18日	貼川	搜索	発見なし	4人
19日	谷川	搜索	発見なし	15人
20日	女川	搜索、各県隊と調整会議、第3次派遣隊引継ぎ	発見なし	15人
21日		搜索	遺体4	42人
22日	元倉・東中里	搜索	発見なし	26人
23日	針岡	第4次派遣隊引継ぎ	発見なし	18人
24日		搜索	遺体4	22人
25日	(入釜谷等)	新潟、石巻、自衛隊合同によるボート搜索等	遺体5	22人
26日		第5次派遣隊引継ぎ	遺体3	19人
27日	福地(谷地)	新潟、石巻、自衛隊合同によるボート搜索等	発見なし	26人
28日		潜水等による搜索	発見なし	15人
29日		第6次派遣隊引継ぎ、現地調査	発見なし	15人
30日	針岡・北上	搜索	遺体5	23人
31日	針岡・福地	水没車両からの救出、搜索	遺体5	23人

	地 区	主な活動	救出等	救急搬送
1日	針岡	搜索、土砂埋没、水上の救出	遭難3名	25人
2日	福地	第7次派遣隊引継ぎ、現地調査	発見なし	6人
3日	針岡	調整会議、搜索、水没車両からの救出	遭難 1	20人
4日		北上川沿い等の搜索	発見なし	15人
5日	針岡・釜谷	搜索	発見なし	6人
6日	-	第8次派遣隊引継ぎ、現地調査、調整会議	発見なし	5人
7・8日	針岡	富士沼搜索	発見なし	32人／30人
9日	釜谷・福地	北上川右岸等の搜索	発見なし	33人
10日	-	第9次派遣隊引継ぎ、現地調査	発見なし	12人
11日	長面	搜索	遭難1	19人
12日	釜谷・長面	搜索	発見なし	8人
13日	針岡・釜谷	搜索	発見なし	13人
14日	-	第10次派遣隊引継ぎ、現地調査	発見なし	4人
15日	釜谷	搜索	発見なし	10人
16日	釜谷	搜索	発見なし	6人
17日	釜谷	搜索	発見なし	8人
18日	-	第11次派遣隊引継ぎ、現地調査	発見なし	13人
19日	釜谷	搜索	発見なし	7人
計	救出 17名	／ 遗体収容 102名	救急搬送546人	(平成23年4月20日 9時00分現在)

	地 区	主な活動	救出等	救急搬送
20日	針岡	捜索、水中の捜索	発見なし	1人
21日	釜谷	捜索、水中の捜索	発見なし	10人
22日	-	第12次派遣隊引継ぎ、現地調査、調整会議	発見なし	7人
23日	針岡・福地	富士沼捜索、福地地区斜面等の捜索	発見なし	7人
24日	中野	北上川左岸の捜索	発見なし	7人
25日	釜谷	捜索	発見なし	11人
26日	-	第13次派遣隊引継ぎ、現地調査、調整会議	発見なし	3人
27日	釜谷	捜索	発見なし	8人
28日	釜谷	捜索	発見なし	6人
29日	釜谷・女川	捜索	発見なし	5人
計	救出 17名	／ 遺体収容 102名	救急搬送626人	(平成23年4月30日 9時00分現在)